

阿南っ子



由布市立阿南小学校(阿南幼稚園)

学校通信 第10号

平成29年 6月9日(金)

文責 校長 阿部 宰士

～ 1学期の折り返しを過ぎた今、阿南っ子たちは
こんなことに取り組んだり、考えたりしています ～

《 「小野屋地区ににぎわいを」という地元の方々の思いに協力します! 》



5/30に小野屋地区の田松さんが来校されて、阿南っ子たちに、「小野屋地区を盛り上げる活動に協力してください。碩南大橋を飾る竹灯籠にはる絵を描いてください。」という願いをお話ししてくれました。



阿南っ子のトップをきって、6年生が絵を描きあげてくれました。個性あふれる力作がそろいました。全校のできあがりを楽しみます。

《 6/7(水)の児童集会で、「友だち」について考えるお話をしました 》

最近の阿南っ子たちの様子を見る中で、「友だち」について、あらためて考えさせられました。修学旅行中の6年生のみんなの様子の中に、特に考えさせられるヒントがありました。

「友だち」と言うと、《いつも一緒にいてなかよしの人》というふうに思いがちですが、決してそういう人だけが「友だち」というわけではありませんでした。

いつも一緒にいるわけではなくても、ちゃんと自分のことを見てくれていて、大事なときに必ず声をかけてくれる人がいます。そういう人も間違いなく「友だち」です。いや「とても大切な友だち」です。自分のことを大切に考えてくれる、そして相手のことも大切に考えてあげられる友だち関係を大事にしていきたいものです。

